根 井 寿 規 教授

役 職:科学技術イノベーション政策プログラム(博士課程)・ディレクター代理

専門分野:エネルギー政策、地域産業政策

学 位:理学士

略 歴:1981年4月 通商産業省入省

1997年 6月 日本貿易振興会 (JETRO) ヒューストン・センター次長

2001年1月 経済産業省通商政策局中東アフリカ室長

2002 年 7月 経済産業省資源エネルギー庁資源燃料部石油精製備蓄課長

2003年5月 イラク暫定施政当局派遣(外交官)

2003年8月 経済産業省貿易経済協力局技術協力課長

2005 年 9 月 経済産業省原子力安全·保安院原子力発電検査課長

2008年7月 経済産業省東北経済産業局長

2009年7月 経済産業省原子力安全・保安院審議官(総括・核燃料サイクル担当)

2012年4月 (独)石油天然ガス金属鉱物資源機構理事

2014年 6月 政策研究大学院大学教授

1. 業 績(A)

- (1) 図 書 (Book chapter)
 - * Shale Gas Development and Japan, Clifford A. Lipscomb, <u>Hisanori Nei</u>, Youngshen Wang, and Sarah Ja. Kilpatrick, p149–170, *The Global Impact of Unconventional Shale Gas Development*, edited by Yongsheng Wang, William E. Hefley, Natural Resource Management and Policy Vol.39, 2016, Springer
- (2) 雑誌論文(単 著)
 - *「検査制度の見直しで安全の一層の向上に期待」エネルギーレビュー、2017年2月号、 特集「原子力発電所の新しい検査のあり方を考える」、(株)エネルギーレビューセンター
- (3) 学会発表
 - * Hisanori Nei, 34th IAEE North American Conference, Discussant, Concurrent session 6 "Current Topics in Nuclear and Coal Energy", October 24, 2016
- (4) その他
 - * 受託研究(受託元:三菱総合研究所)「天然ガス・石油に関する国際・地域市場動向と 石炭価格への影響に係る考察」2017 年 1 月 31 日

2. 助成金等による研究

* 受託研究(受託元:三菱総合研究所)「天然ガス・石油に関する国際・地域市場動向と 石炭価格への影響に係る考察」(2016年度)研究代表者

3. 教育

- (1) 講義
 - * 環境エネルギーと科学技術 / Energy and Environmental Science & Technology (春学期)

- * エネルギー政策概論 / Outline of Energy Policy (春学期)
- * エネルギー安全保障 / Energy Security (秋学期)
- * Advanced Energy Policy (秋学期)
- (2) 演習
 - * G-cube Tutorial: Energy Policy (冬学期)
- (3) 論文指導
 - * Young Leaders Program:修士課程2名(主指導、うち1名学位取得)
 - * 科学技術イノベーション政策プログラム:博士課程2名(副指導、うち1名学位取得)
 - * 公共政策プログラム:博士課程2名(副指導)
 - * 安全保障・国際問題プログラム:博士課程1名(副指導)
- (4) 研修事業
 - * タイ KPI 研修 (訪日研修)、講演「Energy Management」、2017年2月8日
 - * 政策連携強化プログラム (SPRI)「イノベーション振興」

4. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
 - * グローバルリーダー育成センター運営委員会
 - * 科学技術イノベーション政策プログラム (博士課程・修士課程)・コミティー
- (2) タスクフォース
 - * GIST プログラム・SciREX センター中期目標・計画検討タスクフォース
- (3) その他
 - * GRIPS フォーラム
 - 第125回「激動の国際エネルギー情勢」企画運営・司会、2016年6月20日
 - 第128回「不透明な内外エネルギー情勢」企画運営・司会、2016年10月17日
 - 第132回「ブリジストンのグローバル化とイノベーションへの取り組み」企画運営・ 司会、2016年11月14日
 - * 第 18 回 SciREX セミナー「イノベーションとレギュレーションの共進化」企画運営補佐
 - * 第8回防災連続セミナー、講演「原子力発電の現状と課題」、2016年11月14日

5. 社会的貢献(A)

- (1) 他大学・研究所等における活動
 - * (財) 日本エネルギー経済研究所客員研究員(2016年12月~)
- (2) 学会等における活動
 - * 日本機械学会
 - ■「原子力の安全規制の最適化に関する研究会」委員(2015年2月~)
 - 同研究会海外調査として、米国フェニックス、シカゴ等を訪問(2016年12月)

6. 社会的貢献(B)

- (1) 講演会,座談会,会議出席
 - * 講演: Japan-IAEA Joint Nuclear Energy Management School 2016「Global Energy Market and the Role of Nuclear」 2016 年 7 月 13 日

- * 講演:原子力平和利用懇談会「再稼働の進展を前提とした検査制度の見直しへの所感」 2016年7月29日
- * 講演:日本エネルギー経済研究所中東研究センター 2016 年度国際シンポジウム「The Role of Energy in Middle East Economic Development」2016 年 12 月 1 日
- * プログラム構成調整及び討論参加: テキサス大学エネルギー経済研究所年次大会、2016 年12月7-8日
- * 講演:山形県鶴岡市 JIMOTO 研究会(山形新聞、荘内日報掲載) 2017年3月